



# 宇津木台 森遊会 実施報告

## 「第9回定例活動」

No.2013-09

実施日	2013年12月22日(日) 10:00~13:30	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 24名(男性19、女性5) 後藤、中野、中村、松山、富田(さ)、岡田、諸岡、吉川、平家、田原、トーキョーレンジャーズ14名* インストラクター: 金森 *自然環境復元協会レンジャーズプロジェクト		

### 実施内容

活動3年目の第九回目。冬晴れの空気が澄んだ一日、今回は、トーキョーレンジャーズ14名(集英社の雑誌取材を含む)が参加、総勢20名を超える賑やかな活動となった。安全管理・技能指導が比較的楽で成果がすぐに見える竹林整備を行った。焚火や昼食は準備時間に余裕がないため見送った。

オリンパス駐車場でオリエンテーションの後、道具を身に着け現地へ向かう。竹の伐り方や注意事項を説明し、3人一組の班で竹藪に分け入る。班ごとの距離を置くこと、倒す際は声をかけることを守りながら休憩含めて約1.5時間作業した。丁寧な作業で竹藪だったエリアは明るい広場となった。

駐車場に戻り、道具の手入れを習得してから日向で昼食をとる。昼食の後、竹の種類や特性、竹林の管理についてミニ講座を行った。参加の記念に、手提げバック(オリンパス様提供)やアミノバイタル(森遊会提供)などを配布、次回以降の予定と森遊会への入会をアナウンスして13時半に解散した。

終了後に気が付いた反省点として、鋸や剪定鋏を腰に付けるベルトを持参するように知らせていなかったこと、作業前に準備運動を忘れたこと。道具の紛失、怪我や体調を崩すことなく幸いであった。



3人一組で竹藪の中に入ってゆく どれから手をつけていいかわからないほど荒れている 悪戦苦闘しながら…でも楽しく



30分も作業すると少しずつ空間ができ、明るくなってきた

作業の手際もよくなってきた

約1・5時間の作業は終了



落ち葉の中を戻る

道具の手入れもしっかりと

昼食は日向でのんびりと

お疲れさまでした

**連絡事項** ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋なし。(ゴミを拾ったが少量の為、次回に回収を依頼する)  
・次回は、1月26日(日)水辺の整備を予定する。